



2016年3月30日

揺れるブラジル(続報)

～大統領資格の一時停止、テメル副大統領代行シナリオに現実味～

公益財団法人 国際通貨研究所
 経済調査部 上席研究員 森川 央

29日、ブラジル最大の政党で連立与党に参加している民主運動党(PMDB)が、ルセフ政権(労働者党)からの離脱を決めた。PMDBは下院に現在69議席を持つ最大勢力である。PMDBに続き進歩党(PP)や共和国党(PR)も連立を離脱する意向といわれており、ルセフ政権は発足以来最大の危機を迎えた。

現在、下院では大統領弾劾のための特別委員会が設立され、今後数カ月以内にまず下院本会議で弾劾が発議される可能性が高い。

大統領弾劾には下院の3分2以上の賛成(342/513票)が必要である。阻止には171票で足りるため、連立与党の結束が固かった昨年12月の時点では、弾劾は否決できると考えられていた。しかし3月に入り、ルセフ大統領の後ろ盾であったルラ前大統領に汚職の捜査が及んだこと、ルセフ大統領が現在、公職についていないルラ氏に不逮捕特権を与えるために閣僚入りを画策したことで、国民の批判が高まった。そのため連立与党からルセフ大統領と労働者党から離れる動きが加速、弾劾阻止に必要な171票を集めることは難しくなってきた模様である。

表 1. 2015年6月時点の政党別議席数(定数513)

与党			野党系		
略称	日本語訳	議席数	略称	日本語訳	議席数
PMDB	ブラジル民主運動党	67	PSDB	ブラジル社会民主党	53
PT	労働者党	63	PSD	社会民主党	34
PP	進歩党	40	PSB	ブラジル社会党	32
PR	共和国党	34	PTB	ブラジル労働党	25
PRB	ブラジル共和党	20	DEM	民主党	21
PDT	民主労働党	19	SD	連帯	18
PSC	社会キリスト党	13	PPS	社会人民党	11
PC do B	ブラジル共産党	13	PV	緑の党	8
PROS	社会秩序共和党	12			
PHS	人道連帯党	5		その他	25
	合計	286		合計	227

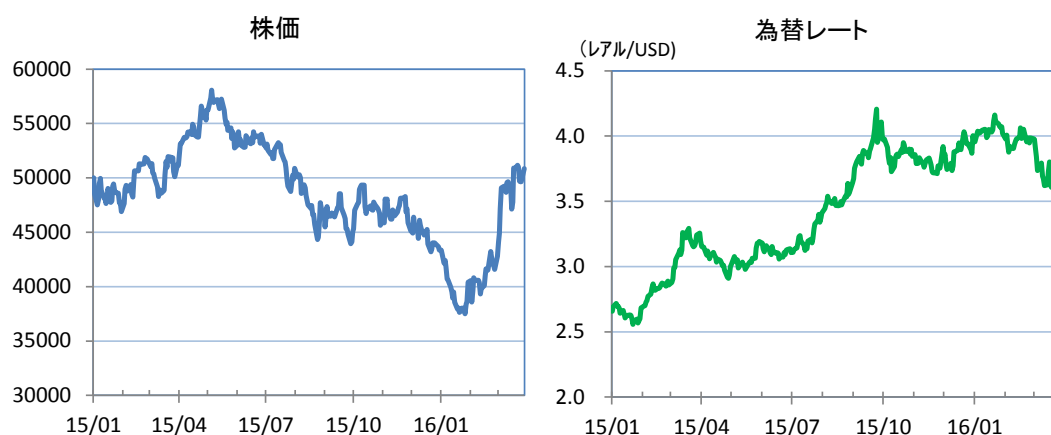
(資料)英語版ウィキペディア

右派は青、黄色は中道、左派は赤で色分け。色分けはウィキペディアに準拠。

早ければ4月中にも下院で採決が採られ、仮に弾劾賛成が3分の2を上回った場合、ルセフ大統領の資格は180日間停止され、審議は上院に移る。上院の決定が下るまでは、副大統領のテメル氏が大統領職を代行する。これは PMDB が連立から離脱しても変わらない。そして遅くとも10月頃までにルセフ大統領の処遇が上院で決められるはずだ。投資家は政権交代による再出発シナリオを歓迎しており、株価は2月以降回復、為替レートも3月に入り対ドルで上昇している。

だが、袂を分かつことになったとはいえ、テメル副大統領はルセフ政権のインサイダーであり、しかも政権内で干されていたと噂される影響力のない副大統領であった。当然、国民の眼は厳しく、世論調査でのテメル政権待望度はわずか2%ほどと報じられている。市場は期待しすぎのように思われる。

図 1. 株価（ボペスパ指数）と為替レートの動き



(資料)トムソン・ロイター

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。